



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月7日

上場会社名 ジューテックホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3157 URL https://www.jutec-hd.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植木 啓之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長 (氏名) 今川 毅 (TEL) 03-6435-9100  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 2022年11月30日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	90,210	11.1	2,081	61.0	2,536	46.4	1,683	48.8
2022年3月期第2四半期	81,226	-	1,292	-	1,732	-	1,131	-

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,630百万円(34.1%) 2022年3月期第2四半期 1,216百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	126.84	-
2022年3月期第2四半期	85.22	-

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。売上高に影響が生じるため、2022年3月期第2四半期の対前年四半期増減率は、記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	76,950	19,504	25.3
2022年3月期	75,832	18,165	24.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 19,504百万円 2022年3月期 18,165百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	13.00	-	22.00	35.00
2023年3月期	-	25.00	-	-	-
2023年3月期(予想)	-	-	-	19.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	180,000	4.3	3,800	31.0	4,600	21.4	3,000	30.8
								226.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	13,767,052株	2022年3月期	13,767,052株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	494,663株	2022年3月期	494,603株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	13,272,428株	2022年3月期2Q	13,272,738株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細については、(添付資料)2ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(収益認識関係)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの第7波が大流行するなど引き続き感染拡大防止に留意していく必要がある一方で、社会経済活動回復の動きが本格化してきており、景気持ち直しへの期待感が高まる中での推移となりました。しかしながら、原材料費の高騰に加え長期化するウクライナ情勢や急激な円安等から物価は上昇傾向にあり、企業収益や個人消費へのマイナス影響が懸念される先行き不透明な状況は続いております。

当住宅関連業界におきましては、新設住宅着工戸数は弱含みでの推移となりました。住宅価格は、各種資材の値上げや物流コスト上昇等の影響により上昇傾向となるほか、住宅資材流通においてもサプライチェーンの分断による一部商品の供給遅延が断続的に発生するなど、依然として経営環境は不透明な状況での推移となりました。

このような環境の中で当社グループは、感染防止対策を継続しつつ、サステナビリティへの取組みとして引き続きエネルギー関連商材や認証材の拡販及び非住宅木構造分野への取組みを強化するほか、中古マンションリノベーション業者への販売強化やプライベートブランド商品の拡販等の既存の営業方針を維持する一方で、売上総利益率の改善や全社的なコスト削減、業務効率化や働き方改革を推進し、収益体質の改善を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高が90,210百万円（前年同四半期11.1%増）、営業利益が2,081百万円（前年同四半期61.0%増）、経常利益が2,536百万円（前年同四半期46.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,683百万円（前年同四半期48.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比して1,118百万円増加の76,950百万円となりました。これは主として、棚卸資産が1,090百万円、その他有形固定資産が970百万円増加した一方で、現金及び預金が1,148百万円減少したことによるものであります。

負債については、前連結会計年度末に比して220百万円減少の57,445百万円となりました。これは主として、仕入債務が329百万円増加した一方で、未払法人税等が506百万円減少したことによるものであります。

純資産については、前連結会計年度末に比して1,338百万円増加の19,504百万円となりました。これは主として、利益剰余金が1,391百万円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が40百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末から1.3ポイント増加の25.3%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期連結業績予想につきまして、最近の業績動向を踏まえ2022年5月11日付「2022年3月期決算短信」で公表いたしました予想数値から修正をいたしました。

詳細につきましては、本日（2022年11月7日）公表の「2023年3月期第2四半期連結業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,926	9,778
受取手形、売掛金及び契約資産	35,842	34,925
電子記録債権	5,822	6,599
棚卸資産	6,076	7,167
その他	1,566	1,724
貸倒引当金	△336	△228
流動資産合計	59,897	59,966
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,183	8,142
その他	3,586	4,557
有形固定資産合計	11,770	12,699
無形固定資産		
のれん	218	189
その他	300	262
無形固定資産合計	519	452
投資その他の資産		
投資有価証券	2,165	2,264
その他	1,537	1,629
貸倒引当金	△57	△62
投資その他の資産合計	3,644	3,832
固定資産合計	15,934	16,984
資産合計	75,832	76,950

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,569	33,210
電子記録債務	13,339	14,028
短期借入金	482	838
1年内返済予定の長期借入金	860	882
未払法人税等	1,323	817
賞与引当金	1,068	1,118
その他の引当金	189	85
その他	2,516	1,974
流動負債合計	53,350	52,957
固定負債		
長期借入金	2,083	2,304
繰延税金負債	489	570
引当金	380	221
退職給付に係る負債	420	439
その他	942	952
固定負債合計	4,316	4,488
負債合計	57,666	57,445
純資産の部		
株主資本		
資本金	850	850
資本剰余金	286	286
利益剰余金	16,354	17,746
自己株式	△232	△232
株主資本合計	17,258	18,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	908	867
繰延ヘッジ損益	15	3
退職給付に係る調整累計額	△16	△15
その他の包括利益累計額合計	907	855
純資産合計	18,165	19,504
負債純資産合計	75,832	76,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	81,226	90,210
売上原価	71,643	79,404
売上総利益	9,583	10,805
販売費及び一般管理費	8,290	8,724
営業利益	1,292	2,081
営業外収益		
受取利息及び配当金	34	52
仕入割引	189	195
不動産賃貸料	127	128
その他	112	97
営業外収益合計	463	474
営業外費用		
支払利息	13	9
その他	10	10
営業外費用合計	23	19
経常利益	1,732	2,536
特別利益		
固定資産売却益	3	26
事業譲渡益	-	5
特別利益合計	3	31
特別損失		
固定資産売却損	5	-
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	6	0
税金等調整前四半期純利益	1,729	2,567
法人税、住民税及び事業税	774	767
法人税等調整額	△177	117
法人税等合計	597	884
四半期純利益	1,132	1,683
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,131	1,683

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,132	1,683
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	86	△40
繰延ヘッジ損益	△2	△12
退職給付に係る調整額	0	1
その他の包括利益合計	83	△52
四半期包括利益	1,216	1,630
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,214	1,630
非支配株主に係る四半期包括利益	1	-



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,729	2,567
減価償却費	269	171
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	△102
賞与引当金の増減額 (△は減少)	179	50
受取利息及び受取配当金	△34	△52
仕入割引	△189	△195
支払利息	13	9
固定資産売却損益 (△は益)	1	△26
売上債権の増減額 (△は増加)	△487	△38
棚卸資産の増減額 (△は増加)	155	△1,090
未収入金の増減額 (△は増加)	△40	△104
仕入債務の増減額 (△は減少)	814	456
その他	△1,516	△611
小計	891	1,032
利息及び配当金の受取額	34	52
仕入割引の受取額	95	68
利息の支払額	△12	△8
法人税等の支払額	△468	△1,397
営業活動によるキャッシュ・フロー	540	△252
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,251	△1,119
有形固定資産の売却による収入	12	73
無形固定資産の取得による支出	△78	△30
投資有価証券の売却による収入	28	49
投資有価証券の取得による支出	-	△190
敷金及び保証金の差入による支出	△7	△63
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△172	-
関係会社株式の取得による支出	△3	-
その他	388	111
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,083	△1,169
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△141	356
長期借入れによる収入	868	744
長期借入金の返済による支出	△666	△500
配当金の支払額	△146	△291
その他	△20	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△107	295
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△650	△1,126
現金及び現金同等物の期首残高	10,758	10,771
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,108	9,645

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

(収益の分解情報)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	セグメント区分		合 計
	住宅資材販売	その他	
財又はサービスの種類別			
合 板	7,134	—	7,134
建 材	35,539	—	35,539
住宅設備機器	16,716	—	16,716
D I Y商品 (注)	3,456	—	3,456
住宅資材販売その他	17,320	—	17,320
その他	—	1,059	1,059
顧客との契約から生じる収益	80,167	1,059	81,226
外部顧客への売上高	80,167	1,059	81,226

(注) ホームセンター等へ販売した合板、建材、住宅設備機器等が含まれております。

当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	セグメント区分		合 計
	住宅資材販売	その他	
財又はサービスの種類別			
合 板	9,075	—	9,075
建 材	37,956	—	37,956
住宅設備機器	17,643	—	17,643
D I Y商品 (注)	3,257	—	3,257
住宅資材販売その他	20,348	—	20,348
その他	—	1,928	1,928
顧客との契約から生じる収益	88,281	1,928	90,210
外部顧客への売上高	88,281	1,928	90,210

(注) ホームセンター等へ販売した合板、建材、住宅設備機器等が含まれております。